

チオグリコール酸

チオグリコール酸とその誘導体 ブルーノボックケミカル

ブルーノボック社はチオカルボン酸及びその誘導体の世界最大メーカーです。

ブルーノボックのチオカルボン酸

- ・ チオグリコール酸(メルカプト酢酸) HS-CH₂-COOH
- ・ 3-メルカプトプロピオン酸 HS-CH₂-CH₂-COOH
- ・ チオ乳酸(2-メルカプトプロピオン酸) HS-CH(CH₃)-COOH

チオグリコール酸類の用途

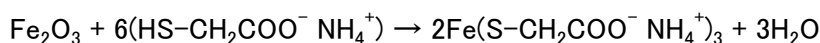
チオグリコール酸(TGA)は、独特の臭気をもつ無色の液体で、強い還元性があります。
TGAのエステルは、塩化ビニル樹脂用安定剤原料、重合調整剤として使用されています。
TGAのアンモニウム塩は、パーマ液、除錆剤の主成分として使用されています。

除錆剤原料としてのチオグリコール酸アンモニウム

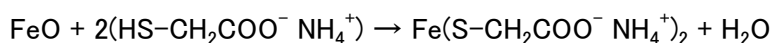
チオグリコール酸アンモニウム(ATG)は、その還元性から赤錆と反応して紫色に変色します。ATGは中性(pH 6.8 - 7.4)で、他の有機溶剤と違い、安全に使用できます。

除錆のメカニズム

ATGと3価の鉄錆との反応式



ATGと2価の鉄錆との反応式



ATG 59 (TGAとして50%) 一般品 及び 低臭品

ATG 71 (TGAとして60%) 一般品 及び 低臭品

包装 24kg入り、250kg入りポリドラム